

CineXion

シネラ

シネラ・ニュース
August.2000 No.49

特集

イランの子供映画

特集

アニメーション映画

特別企画

アジアフォーカス・福岡映画祭2000
プレイベント

8



子供の頃を買ってもらった靴は宝物だった。自分できれいに洗って、今度は汚さないようにと気をつかうが、結局汚して帰ってくる。でも汚したり、すり減らした分だけの思い出が、今では自分の宝物になっている。

『天使のような子どもたち』 イラスト&文:山下良平

アニメーション映画

戦前から80年代まで、日本のアニメーション作品の代表作を中心に紹介するアニメーション映画史

短編アニメーション①(戦前のアニメーション)
短編アニメーション②(50年代、60年代)
短編アニメーション③(70年代、80年代)

16日(水)14:00 18日(金)19:00

「塩原多助」
1925年/16ミリ/モノクロ/サイレント/10分/木村白山
「ノンキなトウサン山崎街道」
1925年/16ミリ/サイレント/2分/木村白山
「のらくろ伍長」
1934年/16ミリ/モノクロ/サイレント/11分/村田安司
「証誠寺の狸囃子・塙右衛門」
1935年/16ミリ/モノクロ/9分/片岡芳太郎
「キンタロー体育日記」
1940年/16ミリ/モノクロ/19分/鈴木宏昌
「お猿三吉・僕達の海兵団」
1941年/16ミリ/モノクロ/11分/片岡芳太郎
「かくや姫」
1942年/16ミリ/モノクロ/18分/荒井和五郎



「のらくろ伍長」

16日(水)19:00 18日(金)14:00

「くじら」
1952年/35ミリ/カラー/8分/大藤信郎
「幽霊船」
1956年/35ミリ/カラー/11分/大藤信郎
「夢見童子」
1958年/35ミリ/カラー/15分/落谷虹児
「こねこのスタジオ」
1959年/35ミリ/カラー/14分/森やすじ
「椅子」
1962年/35ミリ/モノクロ/10分/久里洋二
「殺人狂時代」
1966年/35ミリ/モノクロ/10分/久里洋二
「花」
1967年/35ミリ/カラー/1分/久里洋二



「幽霊船」

17日(木)14:00 19日(土)15:00

「メイド・イン・ジャパン」
1972年/16ミリ/カラー/9分/木下蓮三
「日本人」
1977年/16ミリ/カラー/6分/木下蓮三
「ピカドン」
1978年/16ミリ/カラー/9分/木下蓮三
「ザ・バブル」
1980年/16ミリ/カラー/5分/鈴木伸一
「ひゃっかずかん」
1989年/16ミリ/カラー/12分/やまむら浩二
「スピード」
1980年/35ミリ/カラー/6分/古川タク
「おこじょうり」
1982年/35ミリ/カラー/26分/岡本忠成
「おんぼろフィルム」
1985年/35ミリ/カラー/6分/手塚治虫



「メイド・イン・ジャパン」

23日(水)14:00 25日(金)19:00 27日(日)15:00

1968年/35ミリ/カラー/82分/東映動画
演出/高畑勲
「火垂るの墓」
「おもひでぽろぽろ」の高畑勲が演出し、日本アニメ界を代表する宮崎駿や大塚康生らが原画に参加した、東映動画の最高傑作といわれる作品。太陽の剣を持つ少年ホルスと悪魔グルンワルドとの戦いのなか、人々の団結と友情が謳われる。



23日(水)19:00 25日(金)14:00 27日(日)11:00

1969年/35ミリ/カラー/80分/東映動画
監督/矢吹公郎
シャルル・ペローの童話を原作にして、井上ひさし等が脚本を執筆。原作には登場しない猫の殺し屋トリオやネズミ達を加えられ、親子で楽しめるアニメーション映画の傑作となっている。



24日(木)14:00 26日(土)11:00

1980年/35ミリ/カラー/65分/東映動画
監督/矢吹公郎
ロシアの児童劇を原作とした物語。心優しい少女ミーシャは、意地悪な姉たちのために冬の森に花を取りに行かされる。そしてミーシャは森の中で精霊たちと出会う。幻想的なアニメーションで、レニングラード・シンフォニック・オーケストラが音楽を演奏している。



24日(木)19:00 26日(土)15:00

1984年/35ミリ/カラー/84分/グループ・タック
監督/藤本四郎
馬場のぼる原作の絵本のアニメ化作品。トラネコ大将を中心とする11匹の猫が昔話にでてくる「大きな魚」を捕まえようと旅をする物語。トラネコ大将の声は郷ひろみが担当している。



17日(木)19:00 19日(土)11:00

1991年/35ミリ/カラー/78分/スペース映像
監督/有原誠治
第二次大戦における福岡の空襲体験の証言をまとめた記録集「火の雨が降った」を基にしたアニメーション。東京から疎開してきた品川頼子と、博多の少年達との交流を通じて平和の尊さが描かれる。ナレーションは米倉育加。



会 期：16日(水)～19日(土)
23日(水)～27日(日)
観覧料：500円(大人)
400円(大学生・高校生)
300円(中学生・小学生)

※定員制、各回入替制。
※チケットはすべて当日券です。前売り券はありません。
※福岡市在住の障害者の方は無料、福岡市在住の65歳以上の方は半額。(手帳の提示が必要です。)

今回のアニメーション映画特集は、戦前から80年代まで、日本アニメーション映画史の中から代表作を選出し特集するものです。上映作品には個人制作で作られた短編、および東映動画のような企業によって作られたものまで、アニメーションという技術で作られた映画を幅広く網羅しました。戦前のアニメーションは戦争の影響で一部が欠落している作品がほとんどですが、今となっては貴重な文化財であり、歴史資料といえます。また日本のアニメーションの黎明期の記録でもあります。中でも「のらくろ伍長」は古い漫画をご存じの方には懐かしい限りでしょう。

戦後の日本のアニメーションの発展は目覚ましいものがありますが、日本のアニメーションのパイオニアの一人である大藤信郎の代表作「くじら」「幽霊船」は今でも色あせない魅力をもった作品です。また漫画家・久里洋二も多数のアニメ作品を発表しています。木下蓮三、古川タク、岡本忠成、手塚治虫といったアニメーション作家も日本のアニメーション映画史には欠かせない名前です。彼らの個性溢れる作品群はアニメーションの魅力と可能性を十分に伝えています。

また東映動画は、零細な個人会社によるアニメーション制作から脱皮し、日本で最初の企業によるアニメーション映画製作を成功させた会社です。その後高畑勲や宮崎駿といった作家が東映動画から巣立っており、60年代には日本のアニメーション史の中でも頂点をなす作品が作られています。この後テレビアニメの発達などにより、企業による長編アニメーション制作は次第に衰退していきませんが、個人制作によるアニメーションはますますバラエティに富んだものになっていきます。

また、地元・福岡を題材にしたアニメーション「火の雨がふる」も上映します。

特別企画 アジアフォーカス・福岡映画祭2000/プレイベント

アジアフォーカス・福岡映画祭2000のプレイベントとして、今年度の上映作品の中から話題の作品を無料上映

会 期：8月20日(日)

観覧料：無 料(要整理券)

整理券は8月2日(水)から、福岡市総合図書館及び福岡市情報プラザ(イムズ7F)で配布します。



「青いマンゴー」

11:00～

青いマンゴー

1999年/35ミリ/カラー/96分/インド
監督/Amol Palekar

インドの田舎の親戚の家にあずけられた小学生の少女の物語。主人公の少女と、やさしくて美人の叔母と浮気性の夫、厳しい小学校の先生や同級生との交流が瑞々しい感性で描かれた作品。

(日本語字幕付き)

14:00～

あかね色の空を見たよ

2000年/35ミリ/カラー/100分/日本
監督/中山節夫

弘は小学5年生から中学3年生まで不登校を繰り返している。自殺未遂を契機に、親は将来のことを本人の選択に任せるようになる。中学卒業後、弘は一人暮らしを始め、アルバイトをしながら定時制高校に通いだす。不登校の問題に正面から取り組んだ作品。

主催/アジアフォーカス・福岡映画祭実行委員会 共催/福岡市総合図書館

会 期:2日(水)~13日(日) ※休館日・休映日を除く

観覧料:500円(大人)/400円(大学生・高校生)/300円(中学生・小学生)

●定員制、各回入替制。●チケットはすべて当日券です。前売り券はありません。●福岡市在住の障害者の方は無料、福岡市在住の65才以上の方は半額。(手帳の提示が必要です。)

天使のような子どもたち

一般公開時の邦題「運動靴と赤い金魚」

Children of the Heaven

2日(水)

14:00

5日(土)

15:00

12日(土)

11:00



日本語・英語字幕付

1997年/35ミリ/カラー/88分/イラン

監督/マジド・マジディ

アリは妹の古びた靴をうっかりなくしてしまう。兄妹は相談して一足の靴を交代で使うようにするが、アリはそのためにいつも学校に遅刻してしまう。ある日、なくした靴を履いている女の子を見つけ、彼女の家を探し出すが…。

現代イラン映画を代表するマジド・マジディ監督による子供映画の傑作。'97年アジアフォーカス・福岡映画祭で上映後、「運動靴と赤い金魚」のタイトルで劇場一般公開された。

父

2日(水)

19:00

6日(日)

11:00

11日(金)

14:00



日本語・英語字幕付

The Father

1996年/35ミリ/カラー/95分/イラン

監督/マジド・マジディ

14歳のメヘロラは大好きだった父親が事故死し、母と幼い妹たちを養うため、都会へと出稼ぎに行っていた。金を貯め、土産を持って故郷へ戻るメヘロラ。そこで母が再婚したことを知る。

マジディ監督の長編第二作の本作は'96年イラン・ファジル国際映画祭最優秀作品を受賞した。

神さまへの贈り物

Bag of Rice

3日(木)

14:00

6日(日)

15:00

11日(金)

19:00



日本語・英語字幕付

1996年/35ミリ/カラー/80分/日本=イラン

監督/モハammad=アリ・タレビ

幼い少女と近所のおばあちゃんは、どちらも自分の家族のものから疎まれていた。ある日おばあちゃんは自分で米の配給をもらいに行くことにし、公園に行きたい少女はおばあちゃんについていく。

おばあちゃんと幼い少女による心温まるロードムービー。キアロスタミらも在籍した児童青少年知育協会出身のタレビによる初の日本=イラン合作映画。

鍵

3日(木)

19:00

9日(水)

14:00

12日(土)

15:00



日本語字幕付

The Key

1987年/35ミリ/カラー/76分

監督/エブラヒム・フルゼシュ

4歳の少年アミールは母親から赤ん坊の面倒と留守番を言いつけられる。母親は料理の火を消し忘れたまま、玄関に鍵をかけて買い物に出かけてしまう。赤ん坊はお腹をすかせて泣き出し、焦げ臭い匂いがアパート中に広がっていく。しかし背の小さいアミールは鍵に手が届かない。

キアロスタミが脚本と編集を手がけたシンプルながら、手に汗握る秀作。

友だちのうちはどこ?

Where is the Friend's Home?

4日(金)

14:00

9日(水)

19:00

13日(日)

11:00



日本語・英語字幕付

1987年/35ミリ/カラー/83分/イラン

監督/アッバス・キアロスタミ

イラン北部の小さな村の小学校。アーマッドは隣の席のレザの宿題ノートを間違えて持って帰って来よう。レザは次に宿題ノートを忘れたら退学だと先生に怒られたばかりだった。アーマッドは遠い隣村にすむレザにノートを返しに行くが…。

キアロスタミの名を世界的なものとした名作であり、以降「そして人生は続く」「オリーブの林をぬけて」と続いた「ジグザグ道三部作」の第一作。

選抜

4日(金)

19:00

10日(木)

14:00



日本語・英語字幕付

The Need

1991年/35ミリ/カラー/80分/イラン

監督/アリ=レザ・ダウドネジャード

アリは父の死後、病弱な母の反対を押し切って、家族を養うために就職を決意する。叔父の紹介で印刷所に仮採用となるアリ。そこには粗野だが懸命に働くレザがいた。本採用されるのは二人のうち一人だけであり、互いにライバル視していくが…。

家族のために職に就こうとする二人の少年が最初は反目しあいながらも、やがて成長していく姿を描いた秀作。

春へ

5日(土)

11:00

10日(木)

19:00

13日(日)

15:00



日本語・英語字幕付

The Spring

1985年/35ミリ/カラー/85分/イラン

監督/アボルファズル・ジャリリ

モハッド少年はイラン=イラク戦争で故郷を離れ、家族と別れて、森に一人で住む老人シナの許へ預けられる。今や敵の占領下となった故郷に残っている家族のことを心配するモハッド。シナは少年に、厳しい寒さすぎ、やがて春が訪れると語り続けるのだった。

本作はイラン=イラク戦争中に作られた作品であり、春を待ち望む主人公の少年は当時のイランそのものを象徴しているといえるだろう。

イランの子供映画

特集

あなたの心に深く残るイランの子供映画の魅力

イランの子供映画は1987年製作アッバス・キアロスタミ監督による「友だちのうちはどこ?」で大きく注目を集めるようになる。'93年のアジアフォーカス・福岡映画祭で上映され、劇場公開もされた。キアロスタミ自身、この作品を含む「ジグザグ道三部作」によって世界的な注目を集めるようになり、現在では世界的な巨匠の一人として注目されている。この彼が創設時から指導的な立場で関わっていたのが、「児童青少年知育協会」の映画部門である。この協会は「友だちのうちはどこ?」やアミール・ナデリの「駆ける少年」、エブラヒム・フルゼシュの「鍵」などの子供映画の製作を手がける一方で、児童向けの芸術教室なども運営しており、「神さまへの贈り物」のモハammad=アリ・タレビも10歳の頃からそこで絵画や演劇、映画製作などを学んだという。この児童青少年知育協会では教育映画などの短編ドキュメンタリーなども数多く手がけており、協会の出身の監督たちも多くの短編児童映画を作っている。そのためシンプルながらストリー、素人俳優の積極的な登用、ドキュメンタリータッチの演出など、児童映画は特に子供たちの視点から共通点を見いだすことができる。

そしてこうした特徴がそのまま、イランの子供映画の魅力の一つとなっている。広い国土と文化、歴史をもつイランはまた、イスラム原理主義に基づく厳格な宗教国家でもある。日本とは異なる風土、生活習慣、価値観が、いい映画が多い。宗教や文化、歴史の違いなどを越えて、共感する何かがある。しかしなにより、イランの子供映画は映画としての完成度が高く、美しき文化の違いを発見することができるという楽しみもある。



先日、シネラからほど遠くないところに、シネコン(シネマコンプレックス)がオープンし、既存のミニシアターと合わせて、図書館近辺でも多種多様な映画が楽しめるようになりました。福岡にも多数のシネコンができて、市内近郊のスクリーン数はかなりの数に上っています。ただ、ふとさびしく思うのは、スクリーンは増えても映画「館」というものが少なくなったことです。シネコンにしてもミニシアターにしても、建物の一部分が映画を上映する空間であるという施設が多い様に思います。そのため、近くまでいかないと映画館かどうか、また何の映画が掛かっているのか分からないような場合もあります。昔は、建物一つが映画「館」でした。通勤や通学の電車やバスから見る街の風景の中に、映画「館」と上映中の映画の看板が目に入り、映画のシーンが広い看板に活き活きと踊っていました。手書きの看板なので、お気に入りの俳



大洋映劇(昭和37年)

に残ることは少なくなったように思います。勿論、私共の「シネラ」も映画「館」ではなく、図書「館」の一角を占めている映像「ホール」です。そういった意味での映画「館」にはなり得ませんが、「シネラ」でアジア映画の〇〇を見た。映画も良かったが、ホールも…」と言われるような施設となるよう努力していきたいと思っています。

映像資料課 宮田英生

映画「館」は 何処に…

優を見つけては、「似てる」「似てない」等の評価をしてしまいがちでしたが、それ以上に味わいの深い看板でした。

また、映画館の名前も変わりました。〇〇座、××劇場などの名前は少なくなっていました。一カ所にいくつものスクリーンがあるからでし

ようか、△△1、△△2といった名前も多くなりました。シネコンの場合は一つ一つのスクリーンに名称はついていません。時代の流れでしょうが、「〇〇座で映画の△△を見た」と言うように映画と共にこの映画「館」で見たということが思い出

に残ることは少なくなったように思います。勿論、私共の「シネラ」も映画「館」ではなく、図書「館」の一角を占めている映像「ホール」です。そういった意味での映画「館」にはなり得ませんが、「シネラ」でアジア映画の〇〇を見た。映画も良かったが、ホールも…」と言われるような施設となるよう努力していきたいと思っています。

映像資料課 宮田英生

INFORMATION お知らせ

ギャラリー展示

第4回文書資料新収蔵品展 「郷土福岡の歴史」

平成10年度に新たに、御寄贈、御寄託いただいた文書資料、及び当館が購入した文書資料の中から代表的なものを選んで、第4回文書資料新収蔵品展を開催いたします。

会期：6月29日(木)～8月30日(水)
会場：福岡市総合図書館1階ギャラリー
観覧料：無料

お問い合わせ／福岡市総合図書館文書資料課古文書係
tel.092(852)0634

ビデオ編集技術研修室のご案内

ビデオ研修室では、家庭で撮影されたビデオ(Hi8)や各行事の記録ビデオの編集などに利用できます。(使用料1時間500円、連続使用3時間迄、デジタルビデオの編集は不可)
※詳しくは福岡市総合図書館映像資料課まで

シネラNEWS送付のご案内

定期購読ご希望の方に毎月シネラNEWSをお届けしております。購読を希望される方は、平成12年9月号～平成13年3月号までの郵便切手(90円×7月)を同封の上、下記宛先へお申し込みください。
宛先：〒814-0001福岡市早良区百道浜3-7-1
福岡市総合図書館 映像資料課

次号予告

※変更の場合もあります。あらかじめご了承ください。

9/6～9/17

日本映画名作選

「ほろよひ人生」「浪華悲歌」「本日休診」
「幕末太陽傳」「妻は告白する」「秋刀魚の味」
「赤い殺意」「緋牡丹博徒・お竜参上」
「八月の濡れた砂」「転校生」



「緋牡丹博徒・お龍参上」



「赤い殺意」

9/20～9/24

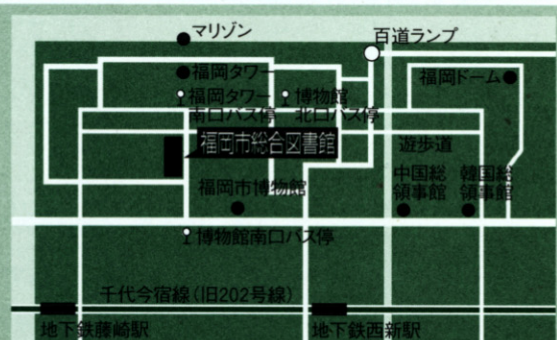
私が勧めるこの一本特集

市内在住の映画関係者が、図書館収蔵作品の中から選んだお勧めの映画を特集。

「隣の八重ちゃん」「二十四の瞳」「私が棄てた女」「北京オペラブルース」「スケッチ・オブ・Peking」

8月 上映スケジュール

1 火	休 館 日
2 水	14:00 天使のような子どもたち 父 19:00
3 木	14:00 神さまへの贈り物 鍵 19:00
4 金	14:00 友だちのうちはどこ? 選択 19:00
5 土	11:00 春へ 天使のような子どもたち 15:00
6 日	11:00 父 神さまへの贈り物 15:00
7 月	休 館 日
8 火	休 映 日
9 水	14:00 鍵 19:00 友だちのうちはどこ?
10 木	14:00 選択 19:00 春へ
11 金	14:00 父 19:00 神さまへの贈り物
12 土	11:00 天使のような子どもたち 鍵 15:00
13 日	11:00 友だちのうちはどこ? 春へ 15:00
14 月	休 館 日
15 火	休 映 日
16 水	14:00 アニメーション1 19:00 短編アニメーション2
17 木	14:00 短編アニメーション3 19:00 火の雨がふる
18 金	14:00 短編アニメーション2 19:00 短編アニメーション1
19 土	11:00 火の雨がふる 15:00 短編アニメーション3
20 日	アジアフォーカス・福岡映画祭2000/イベント
21 月	休 館 日
22 火	休 映 日
23 水	14:00 太陽の王子ホルスの大冒険 19:00 長靴をはいた猫
24 木	14:00 森は生きている 19:00 11ぴきのねこ
25 金	14:00 長靴をはいた猫 19:00 太陽の王子ホルスの大冒険
26 土	11:00 森は生きている 15:00 11ぴきのねこ
27 日	11:00 長靴をはいた猫 15:00 太陽の王子ホルスの大冒険
28 月	休 館 日
29 火	休 映 日
30 水	休 映 日
31 木	月 末 休 館 日



交通アクセス：当館の駐車場スペースに限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

地下鉄：西新駅または藤崎駅から徒歩15分

西鉄バス：天神～都市高速経由～福岡タワー南口 (所要時間 昼間で約20分)

博多駅～都市高速経由～福岡タワー南口 (所要時間 昼間で約25分)

福岡タワー南口バス停から徒歩3分

いずれも、昼間は10～15分間隔で運行されていますので大変便利です。お近くのバス停からのご利用につきましては、西日本鉄道テレホンセンター(電話 733-3333)に直接お問い合わせください。

編集雑誌

今日は世界的にも注目度の高いイランの子供映画。イラン映画を世界に押し上げた功績者がキアロスタミ。その後にはマジド・マジディが続く。彼が世界に認められた「天使のような子どもたち」は自立した子供の姿が描かれる佳作である。親子で是非とも観て欲しい。(H・I)

Fukuoka City Public Library Movie Hall Ciné-là

福岡市総合図書館映像ホール・シネラ

〒814-0001 福岡市早良区百道浜3丁目7番1号

福岡市総合図書館(代表)092(852)0600 映像資料課092(852)0608 Fax.092(852)0609

福岡市総合図書館ホームページアドレス <http://toshokan.city.fukuoka.jp/>